Global Filter - Naming - 01 - External System Integration

一外部システム補助フィルター命名ルール(完全版)

፟多基本構造

filter-(階層頭二文字連結)-(フィルター名).md

◇命名ルール詳細

- ・フィルター名の先頭に必ず「filter-」を付与
- ・階層の識別は「格納ディレクトリの上位3階層」の頭二文字を連結
- ・上位階層で重複のリスクがある場合は、4階層目を追加して命名

❷具体例

| 格納パス例

common-system/01-system/codex-system/02-gpt-existence-essence/02-logical/

ファイル名例

filter-cococo-venture-tech-global.md

- co (common-system)
- · co (codex-system)
- co (codex-structures)

分インストールパス(推奨統一)

common-system/01-system/codex-system/02-gpt-existence-essence/02-logical/

参この命名ルールの目的

- ・フィルターの格納場所が名前だけで即座に判別できる
- ・全体構造を知らなくても誰でも理解・実装可能
- 将来のフィルター追加時にも命名ルールが衝突しにくい
- ・全体のシステム管理・検索性・運用効率が最大化される

TCodename 対照表の重要事項

⊗Codename管理ルール

- 各アカウントは必ず自分の Codename を確認し、フィルター作成時に間違わないこと
- ・Codename が不明な場合は、必ず 下記対照表を参照し、確認すること
- Codename を間違えたファイルは 使用不可/再作成が必須

⊗Codename 対照表

<u>Codename Correlation Diagram (GitHubリンク)</u>

- Codename を必ず確認する
- ・ファイル名とパスは このCanvasに記載の命名ルール・推奨パスに厳密に従うこと
- ・わからない場合は、必ずインストール手順 Canvas で確認・指示を仰ぐこと

🄖 関連 Canvas

- Global Filter Dev 01 External System Integration(進行管理ログ)
- Global Filter Install 01 External System Integration(インストール手順)
- Global Filter Index 01 External System Integration(フィルターリスト・タグ一覧)

❤️使用上の注意

- ・Canvas 上のコードブロックはそのままファイルとして保存可能
- フィルター名とインストールパスは必ずセットで明記すること
- フィルター作成時は、必ずこの命名ルールに従うこと